

未来に残そう！

みんなで集める生き物データ

～まちなか生き物活動報告会～

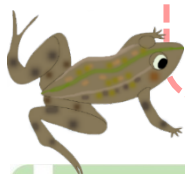
札幌のまちなかにある公園や川は、さまざまな生き物の貴重なすみかであり、わたしたち市民にとっても身近な自然と触れ合える場所となっています。

今年7～11月、札幌市では“まちなか生き物活動”として、主に市内の公園で、市民の皆さんと一緒に生き物調査を行いました。タブレットを使って集めた生き物情報は、札幌の自然を守るための大切なデータとなりました。

今回、これまで行った生き物調査の報告会を行います。集めたデータをマップ化し、現地の情景とあわせて報告するとともに、特別講演として、札幌市の野生生物の現状と市民参加型の生き物データの収集の重要性について、吉田教授にお話しいただきます。

【生き物データを集めたイベント(場所・実施日)】

- ・さかなウォッチング (琴似発寒川・7/18)
- ・トノサマガエル観察 (平岡公園・7/27)
- ・ホタル観察 (西岡公園・7/27)
- ・野鳥観察 (円山公園・11/7)



【開催日時】

12月19日(土)

14:30～16:30

【特別講演】

なぜ生き物データが必要なのか？
市民と生き物のつながり

【講師】

よしだ つよし

吉田 剛司 教授

(酪農学園大学)



【タイムスケジュール】

14:30～ 報告会 開始

14:40～ 特別講演

「なぜ生き物データが必要なのか？
市民と生き物のつながり」

講師：吉田剛司 教授

(酪農学園大学 環境共生学類 野生動物保護管理学研究室)

15:20～ 生き物調査の結果報告

16:15～ まとめ

会場：かでの2.7 730会議室
(中央区北2条西7丁目)

参加費：無料

定員：50名(先着順)



◎アクセス：札幌駅、大通駅より徒歩10分です。公共交通機関のご利用をおすすめします。

お申し込み

参加される方全員の

①氏名 ②年齢 ③当日連絡がつく電話番号

をご記入の上、下記電話またはFAX、emailにてご連絡ください。

お問い合わせ

NPO法人EnVision環境保全事務所

TEL/FAX 011-726-3072

メール machinaka@env.gr.jp (担当 / 工藤・後藤)

11月11日(水)
受付開始

※本イベントは、札幌市の委託事業「平成27年度まちなか生き物活動運営業務」のプログラムとして実施します。「まちなか生き物活動」は、札幌市域(特に市街地)で行う生物多様性の保全に関する活動であり、生物多様性に対する市民の関心と理解を深めるとともに、活動団体などの行動や連携の促進を図ることを目的として実施するものです。

主催：札幌市(環境局環境共生推進担当課)

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎12階

TEL 011-211-2879 FAX 011-218-5108

活動実施：NPO法人 EnVision環境保全事務所

〒060-0809 札幌市北区北9条西4丁目5-2

TEL/FAX : 011-726-3072

